

# 21世紀をめざす多機能複合都市 六甲アイランド

■座談会出席者（敬称略）

笹山 幸俊（神戸市助役）

大橋 弘（積水ハウス株式会社社長）

堀切 民喜（住友信託銀行㈱専務）

廣瀬 吉彦（アーバンライフ㈱社長）

ポートアイランドに次ぐ21世紀の海上文化都市「六甲アイランド」。規模はポートアイランドを上まわり、様々な機能を備えた多機能複合都市として構想されたこの未来都市計画は、また民間活力を大胆に導入した官民一体の巨大プロジェクトとしても注目されている。

今回のキャンペーン座談会では、「六甲アイランド」計画を推進されている神戸市と参加企業グループの各代表の方々にお集り頂き、全体の構想、現状の動き、また将来への可能性などについてお話しをおうかがいしました。

官民の総力を結集した巨大プロジェクト

—— いよいよポーツアイに次ぐ第2の人口島六甲アイランドが完成するわけですが、まずは着工に至るまでの経路や現状、構想の特色などについてお話し願えますか。

笹山 ポートアイランドができた当時から比べると、港

に出入りする船にしても物流にしても全てが大型化してきて、もはや既存の施設では対応しきれなくなってきました。この辺で、さらに次の海運時代を担える施設をつくらうということで構想したのがこの計画なんです。現時点での完成度は80%ぐらいでしょうか。できるだけ早く、再来年ぐらいまでには完成したいと思っています。

タイプとしてはポーツアイと同じようなものになると思います。ただ、ポーツアイはファッション・タウンやコンベンションセンターが核になっていますが、六甲アイランドはもっと幅広く住宅など市民の施設もさらに充実させたり、あるいは産業にしても臨海工業型もあればファッションもあるというふうに、今までより高度で多様な機能を持った「多機能複合都市」にしたいわけです。

神戸の都市としての特色の一つは、コンパクトで小回りがきく中型都市であるということですね。だから非常に都市計画がしやすい。そういう特色を最大限に生かし



廣瀬 吉彦さん



堀切 民喜さん



大橋 弘さん



笹山 幸俊さん

てレベルの高いものをつくりたい考えです。参加企業にもそういう趣旨で協力をお願いしており、市としてはかなりなものができるだろうと期待しています。

—— 民間の立場としてはいかがですか。すでにいろいろな計画をお持ちだと思っただけです。

大橋 今助役のおっしゃったことの中で、コンパクトな街の特色を生かすべきだというのは正にその通りだと思いますね。都市計画というのはあくまで「その街」の都市計画であるべきで、それがどこの街にも通用するということではありません。その街独自の開発を、街の特色を十分考えて行うことです。

特に六甲アイランドの場合は再開発ではなく、新しいキャンパスに絵を描くように一からつくり上げていくわけですから、どんな都市にするのか、しっかりした都市のコンセプトを軸に据えないとうまくいかないと思う。さまざまな神戸のよさを十分取り入れ、しかもさらにそれを発展させ、21世紀に対応できる複合機能都市であるというコンセプトですね。

東京などを見ると昼間は人であふれているが夜はほとんどいない。つまり人が住みにくいわけです。そんな街は世界中でも珍しいですよ。これでは複合機能都市とは言えない。阪神間の場合は日本でも有数の質のいい住宅地なわけですから、その特性を生かして住まい手側に立った街づくりをしていきたいですね。どんなにいい店が並んでいてもりっぱな企業が入っていても、人が住みにくい街というのは本当にいい街とはいえない。神戸の人は山の手に住むことを誇りにしているわけですが、同じようにそこに住むことを誇りに思えるような六甲アイランドにしたいですね。

もちろん「住」だけでは複合機能とは言えない。他のいろんなものも取り入れて、はじめて生活の場として面白い空間がで上がるわけです。例えば食文化。神戸は非常に高度な食文化を持つ街ですから、ぜひこれは取り入れたい。それからミュージアムやホールなど知的な欲

求を満足させる施設もつくりたいですね。また、外国の方も多く住まれるでしょうから、その方々が住みやすいように居留区分をすることも必要です。そのように環境整備をして、この周辺のごきよもいい場所になるように、いい意味での差別化をしたいわけです。

とにかく、こんな大きな事業を官民でやるのですから、官と民がお互いに得意な分野で力を出し合いカバーし合って、デベロップメントのモニユメントになるようにしたいですね。

—— 米国のトラメルクロウ社との提携によって推進されている六甲アイランドマーケットセンターの建設計画はどれぐらい進んでいるのですか。

堀切 これもずいぶん前から進めてきたんですが、この7月16日にやっと相方で合意に達しました。今後はこれをどういう形で具体化していくかがテーマです。ただ、これには非常に大きな問題があるんです。つまり、このような巨大なマーケットビルをどのように建設するか。さらにそれをどのようにして運営していくかという問題。これらを解決してスムーズに建設を進めるためにも業界の方や市民の方々に、神戸にこのような施設が必要であるということに十分に認識してもらわねばなりません。これなどは神戸という土地柄を抜きにしては成立しない計画ですからね。それほどファッション都市神戸らしい施設であると言えるでしょう。

—— 当面の具体的な作業としては、ビルの中に入ってもらって海外ブランドの代理店や卸に関する会社を集めることですね。そのためにバリなどテナントを探しに行ったりにしているところなんです。そこでポイントになるのは、そのビルに入ればどういうメリットがあるかを理解してもらうことですね。卸屋さんにとってのメリットは当然小売業者にとってのメリットでもあるわけです。つまり、ベストの品選びができるということとタイミンングよく商売に結びつくということ。まあ、日本の商習慣などの説明も兼ねて、今来日されているトラメルクロウ社

の幹部の方と今後どういうふうにしていくかを詰めているところですね。

—— そしてそうした基礎的な調査や計画が終われば、いよいよ運営の段階に入りますが、これにはやはり地元の業界の方々に理解してもらわねばならない。そして、業界の中心的な方を核とする運営会社をつくりたいんです。

—— 廣瀬さんは住宅づくりの立場からいかがですか。

廣瀬 私共は阪神間でもう20年間高層住宅づくりをやっているんですが、やはり神戸の持つよさを最大限に表現しながら、将来につながる住宅を参加される皆さんと共につくっていきたい。その際のポイントとしては、第一に住む層の年齢層に偏りがいいこと。第二に、もちろん住んで満足してもらえることですが、そのために住んでいる方々に評価してもらいながら運営していきたくて思っているんです。まあ、そのためにもいろんな分野のことを知らなきゃいけないので、今猛勉強中なんですよ(笑)。特に食については、阪神間全域の人たちに来てもらえるものにしたいですね。

—— 高度に多様化した、ユニークな都市づくりが実現しそうですが、ファッション、コンベンションを旨とする神戸にとっては有力な文化の発信基地になるでしょうね。笹山 そうですね。国内はもちろん、海外に対してもアピールできるものにしたいです。

—— 街全体がこれほど多様な機能を持っているのも珍しい理想的には神戸全体をそういう街にしたいんですが、すぐには無理ですから、当面はポーターアイ、ハーバーランド、六甲アイランドの三つを核にしてそういう街づくりを進めていくつもりです。

—— ポーターアイは完成まで15年かかったわけですが、六甲アイランドの場合、今のペースはいかがですか。

笹山 埋め立てが昭和47年ですから、ペースは早い方です。民間の方々が入ってくると、お互いに競争してくれるので、いいものが早くできるというメリットがありますね。



—— 山の手の方は神戸らしい閑静で高級な居留区なんです。六甲アイランドの街並はどういった雰囲気のものになりますか。

大橋 一言で言えば「質のいい住宅街」ですね。キャッチフレーズは「はじめまして「海の手・六甲」」です。

ということですが、一戸建てから超高層までバラエティに富んでいるのもさることながら、個々の建物もレベルの高い人に設計してもらって質のいいものにしたいです。もちろん全体の都市計画もそうですが、個々の建物も



きめ細やかにつくっていききたい。例えば神戸といえば海と山ですが、両方とも街の風景として取り入れる。それには風景に合わせて建物に高低をつけるという工夫なども凝らしています。経済効率からいいますとよくないのですが、それでも環境面を優先しているかと考えております。

神戸の精神を受け継ぐ街づくりを

—— これからの都市づくりで最も重要なのは、文化をどう組みこんでいくかですね。単にミュージ

アムをつくるのかということだけではなく、衣食住をどう文化に高めていくかということですが、その辺はいかがですか。

堀切 神戸は海と山に囲まれた独特の環境にあり、その中で衣食住それぞれに個性的な文化を育んでいます。六甲アイランドもそうだった神戸の伝統をふまえてさらにそれをレベルの高いものへと育てていききたいわけです。

まあ、地上げ屋の心配もない広大な土地に我々が選ばれ、そこに自由に構想を描けるということは実に誇りに思いますね。せっかくそういうチャンスを得たわけですから、我々三社が軸になり、固定観念にとらわれずに自由にアイデアをぶつけ合っていきたい。

この街づくりにおいて重要なテーマは、まず、人が集まって楽しんでもらえるということ。それから、国際性に根ざした文化情報発信基地であるということです。その二つをテーマに、ファッションとグルメを軸に据えて具体化していきたい。

廣瀬 ただ作って終わりの施設ではなく、将来に向けて育てていく都市にしたい。事業年度は一応5年ですが、本当の完成にはまだまだ時間がかかる。年月が経てば経つほどさらによくなるものでありたいですね。

笹山 美術館や博物館があるから文化的だという見方もある。その見方ではしばしば神戸にはそういう施設が少いという批判もあるわけですが、庶民的には衣食住が文化そのものなんです。その意味では神戸は非常に文化が熟している街だとも言える。例えば、いくら文化的な施設がたくさんあっても、東京からやってきた文化人がそこで講演などをしても、庶民の間で文化が熟してなければ講演が終ったらすぐに東京へ帰っちゃいますよ。でも、もしその文化人の受け皿になる支持グループがあれば、一泊して帰ろうということになるでしょう。その

差なんです。市民の間に文化的な層の厚さをつくっていくことですね。単に文化を入れる器をつくるだけでなく、中味としての市民レベルの文化を育てるような文

化行政を進めることです。まあ、神戸の場合「食」に関しては最高のものを持つてゐるわけですから、今後は「住」についても質を高めようと、今取りかかっているところ  
です。

「住」に関して六甲アイランドがポーアイと違う点は、ポーアイは規制はしているものの、基本的には土地の切り売りなので、少しチグハグな面ができてきている。それに対して六甲アイランドは、一つの企業グループがトータルに開発を進めているので統一性のあるものになるはず。ポーアイはこの辺で、当初の計画通りにい

っているかチェックすべき時期にきていると思います。大橋 アメリカのインディアナポリスから100kmぐらいのところは、一つの建物が作品であるような、表現力豊かな街にしたいですね。

それからそこに住む人も、誰でも来て下さいいじやなくて、やはり街をよくしようと思う人に住んで欲しい。そこで商売をする人も、街のために商売をする人にお願いしたい。そういうふうなセレクトしたいと思つてい

る。六甲アイランドからの海と山の景観は、さぞ素晴らしいものになるでしょうね。

大橋 都市計画をする時はいつもそうなんです。まず街の模型をつくつて、そこにちょうど人間の目の高さに相当する高さにレンズを置いて、それを人間が歩くように動かしながらモニターしてみます。そうすると実際にその街が完成して、そこを人が歩いた時にどんな景

色に見えるかがわかるわけですね。そうしながら、最大限にまわりの景観が生かせるようにチェックしていくんです。

笹山 旧市街地もそういうふうにしてつくり直したい。実は六甲アイランドはそのためのモデルでもある。というよりも、それ最終目的であると言つてもいい。

六甲アイランドは現在80%の完成度だというお話でしたが、今後の課題や計画などはいかががでしょう。

笹山 まだ構想中の北側をどうするかと、それと南側をどうつないでいくかが当面の課題ですね。

堀切 海外のどこへ行つても感じるのは交通施設の重要性です。関西新空港も第一期計画だけではなく、一層の整備をお願いしたい。それから湾岸道路の整備ですね。

では最後に一言つづ。

廣瀬 やはりテーマは神戸らしい街づくりです。それも形だけではなく、国際性や先進性といった精神を受けつぐものにしつたい。

堀切 せっかくのチャンスですから、後世にまで本当に素晴らしいと思われたい街にすべきですね。

大橋 世界中どこでも街の活性化がテーマになっていますが、ただお金をかけるだけではなく海や川など自然の力によるものでなければならぬと思う。例えばサンアントニオの川のとりに年間14万人の人が集まるといいます。水には人を呼び寄せるマジックがあるんですね。その意味でも、六甲アイランドには人が水に親しめる場所をたくさんつくりたいんです。

笹山 今回の計画は、つくり方にしても内容にしてもさまざまな面で初の試みなんです。それだけに期待も非常に大きい。完成すれば神戸、さらには関西全圏の情報発信基地になるでしょう。また、ポーアイ、ハーバーランドと共に21世紀の神戸の街づくりの中心になることも間違ひありません。ぜひ、皆さんと共にこの計画を成功させたいと思ひます。

(神戸市庁舎にて)

田崎真珠株式会社

取締役社長 田崎 俊作  
神戸市中央区港島中町6-3-2  
TEL (078) 302-3321

株式会社オールスタイル総本社

取締役社長 川上 勉  
神戸市中央区港島中町6丁目5-1  
TEL (078) 302-3311







☆'87ファッション特集(I) ☆ ☆ ☆ ☆ ☆

☆神戸ファッション都市論(1) ☆

日本も本物ファッション時代へ

水野 正夫 (ファッションデザイナー)

ファッションデザイナーとして国際的に活躍中の水野正夫先生。この七月にも米国から自宅のあるパリ、さらにスペイン領カナリヤ諸島へと足をのびされた。東奔西走の多忙の中を東京・目白台の自宅にお伺いし、最近のファッション動向やファッション都市神戸へのメッセージなどをお聞きした。

★「お祭り騒ぎ」はもう終わった

日本でのファッション観と、日本を一步でも出たときのそれとは全然違いますね。日本はファッションをお祭りにしてしまう。ファッションショーが顕著です。メーカー、観客、報道陣を含めてお祭りになっちゃう。冷静な眼がなくなってしまう。普通はメーカーがどんなに踊っても消費者は冷静なのが、日本以外の国です。踊らないですよ、一緒に。踊っているのは極一部分。その極わずかな人たちのことが報道されるから皆が踊っているように見えるだけなんです。お祭り騒ぎをして売れた時代はいいですよ。しかし、これからはお祭りでは売れません。非常に厳しくなります。と言うのは日本でも少しずつ踊らない人が増えて来ているからです。ある意味では沈静化して来

ましたね、消費者の方が。逆に言うとお祭りに巻き込めなくなって来た。

それは何がきっかけかというところも円高です。円高のお蔭で外国へも手軽に行かれるし、ものも簡単に買えるようになった。当然、価格を比較するわけです。最早、井の中の蛙ではない。分り切ったことなんです、ファッションも完璧に経済の支えで成り立っています。国際的な金銭感覚でものを考えるようになった中にファッションも取り込まれている。つまり外国へ行った方がものは安い。これまではファッションは経済の論理からかなり自由であったのですが、これからは逆の意味で、経済の論理の前に裸でさらされて行くことになります。

★日本のファッションにも「大人の時代」

これからの大きなテーマは「質」だと思います。質が分るといえるのは大人なんです。これまでの日本のファッション界は子供だったと思います。子供が玩具おもちゃを欲しがるように着るものを欲しがったんです。

ヨーロッパには、どんなに親しくても着ること



「一定のレベルをもった洋服をつくることの一歩できるのが神戸ですよ」と水野さん。

とホビーについてはアレコレ言うなという言葉があるんです。つまり、趣味と着ているものには口出しをしてはいけないということです。この二つの責任は本人がもつ。誰も何も言わないから何をやってもいいけれど、それで判断されてしまう。着るといふことは、無言の内に、相手に話かけていることだと思いません。例えば、その人が元気だと色のパーッと派手なものを着たって合いますね

今日私は元気なので、もっと皆さんと話をしたいし交流したいということが着るもので表現される自然に出てしまうものだと思います。着るものその人を判断するという傾向は、日本よりも西洋に強いですね。だから自分の着るものに責任をもつというのが大人。二十五歳を過ぎたらもう大人、着ることで失敗してはいけません。

では二十五歳を過ぎたらどういうことに気をつけたいかというところ、自分の立場、経済的条件などあらゆる条件を考えて、自分は何を着れば一番心地よいかということ。それと連帯感。例えばアフターファイブのフォーマルウェアは着て行かないといけない、と言うのではなく着た方がより楽しいから、皆さんと一緒にいても異和感がないようにウェアを用意するということです。大人になると、そのへんを踏まえて着るわけです。

日本で騒がれているファッションはほんの百分の一で、あとの九十九は、そういうもので成り立っているんです。大人がきちんとした判断によって着る衣服の部分が九十九パーセント。これは少し極端かも分りませんが、まあ七対三が、贅沢だけどいいバランスだと思います。ファッション性を意識している部分が三割ですね。その人にとって心地よくて好きで、洋服ダンスの中にかかっているといつも手の出るような服、それは個人によって違うと思うのですが、それが七割を占めるということですね。

僕はよく言うのですが、それはその人にとって御飯みたいな服ですね。流行性はお菜チキです。両方をうまくかき混ぜて美味しく食べる。それが二十歳には確立していないといけないわけですね。



ところがこれまでの日本では、その三パーセントの部分がお祭りだった。だから世界で一番着ることの確立されてないのは日本じゃないですか。まるで「さまよえるオランダ人」ですね(笑)。いつも満足しない。まだ服が欲しいまだ服が欲しい、と買い漁っている(笑)。



東京目白台のアトリエにて

しかし大勢としては本来の姿へ戻って来つつあります。大人が質を問題にし始めています。

ヨーロッパへ行って町を見ていますと、彼らに着ているものは落ち着いていて、振り向くようなものは何もない。だけれども、しっかりとその町やその人に合っていて、ああ洋服とはこういうものだなということを感じますね。着物はパツと振り返られるものがないと言いますね。だけど洋服の場合、服が目立つというのはいい結果じゃない。洋服と人とがとけ合って、その人が美しく見えなくてはいけません。

#### ★神戸こそファッションにおける「良識の府」

神戸は日本で洋服を着るのが一番上手い町じゃないかと思えますね。明治以来、横浜や神戸は一番外国人と接触したところですね。着るものは目で見て覚える。目で盗めっています。着るセンスは、そうやって育って行くわけです。神戸の場

合は、一番早くから西洋人の洋服の着方を見ていたのですから、本物が見られた。「何気なく着る」という意味での本物。何でもないセーターとスカートをさり気なく着て、それが綺麗に見える、しかも意識して見ると、とても上手く着こなしている。それが横浜よりも神戸だと思いますよ。条件としては神戸が一番よかったのではないですか。

これからはメーカーやデザイナーが洋服の原点をもう一度見つめた上で、着ることの楽しさ、喜びを提供する。そういう時代になります。今までは、その意味でのサービス意識が欠けていたんじゃないかと思う。単にヨーロッパと同じ流行を取り入れただけではサービスにならないですね。

神戸には、これまでにいい土壌があるので、そういう意識をもっと表に出して貰ったらいいと思う。神戸だけでも洋服本来の意味とか姿を、もう一度再認識させるような町であっていいのじゃないかと思えますね。

ファッションタウンというスペースにメーカーのビルがどんどん建っていますが、ただ単に欧米並みのファッションを生み出す町ですよと言っただけではつまらないような気がする。日本の開国以来、洋服とのつながりが一番早く、しかも密にしたのが神戸でしょ。だからそれだけの責任もあると思えますよ。

世界に対して神戸が何をアピールしないといけないかと言うと、それは洋服に関わる良識。知性も良識の中に入りますが、きちんとした知識です。一定のレベルをもった洋服をつくることの一歩できるのが神戸ですよ。ぜひそういう服をつくっていただきたいですね。



SAMOTO CLINIC

佐本  
産科

ママといっしょに



ママ・藤井登志子さん  
兄・洋輔くん(6才)  
妹・望加ちゃん(4カ月)

加古川市在住

「早く大きくなってお兄ちゃんと  
一緒に遊びたいな」 望加

★佐本産科・婦人科★

佐本 学

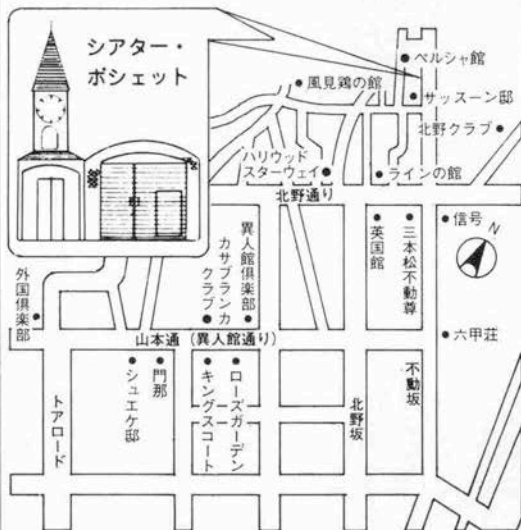
神戸市兵庫区中道通 4-1-5  
☎575-1024(病室☎576-9639)

市バス上沢 4 停南スグ

実験交流サロン

# シアター・ポシェット 10月の公演

- 4日(日) 10:00 浄瑠璃「たいの会」(無料)  
17日(土) 15:00 GAF公演  
ベルトミュ「猫」他  
25日(日) 14:00 異人館から愛のしらべ  
チャリティーコンサート



### ★シアター利用のご案内

- 曜日、時間/土、日曜日(通常)AM10:00-PM8:00
- 費用/ホール設備の使用無料。光熱、空調、管理費のみ実費
- 付帯設備/グランドピアノ・エレクトーン・録音、音響機器、ミキサー、照明コントローラー・テープレコーダー、マイク、映写機等
- お申し込み、お問い合わせ

そごう前センター街東南角、さんちか入口

〒650 神戸市中央区三宮町1丁目5-1 住友銀行ビル6F

佐本小児歯科 佐本進 ☎3331-6302~3



☆'87ファッション特集Ⅱ ☆ ☆ ☆  
 ☆神戸ファッション都市論(2) ☆ ☆ ☆

## 立亀 長三二 (ファッションコーディネーター) ファッション都市神戸への提言



去る6月6日(木)オールスタイル総本社のモード  
 ピアの新築披露と7月22日の神戸カイトック(木)の  
 神戸事務所のオープンパーティと8月27日の神戸  
 風月堂のゴーフルレストランへの講演と、3か月に  
 3回ポートアイランドに出かける機会があった  
 ★ポートアイランドのファッションタウンの是否

三宮でポートライナーに乗り走り出すと、日本  
 ではめずらしい海と山とビルと橋の景色にかこま  
 れて十数分でポートアイランドに到着する。毎日  
 大阪で瓦とコンクリートの平坦な街で仕事をして  
 いる私にとって、一服の清涼剤の様な尺景で心に  
 ロマンが訪れてくる。しかもポートアイランド全  
 体が都市計画でつくられているので本当に理想的  
 なファッションタウンで、建物一つ一つが個性が  
 あって楽しい街である。ファッションとはその地  
 域社会における生活者の衣食住遊休の生活行動の  
 姿であるから、住関連も美しいし、その中のアパ  
 レル企業にとめていられる女性の衣服も美しく  
 个性的であり、神戸風月堂のレストランの周囲の  
 庭も本当にきれいでファッション的である。しか  
 し私の様に沢山そのアパレル企業を知っているも  
 のなれば、それぞれの会社に立ち寄り、インフォ

ーメーションで社長さんなり部長さんと呼んでも  
 らえば館内も見せていただけだが、例えば京都市  
 大阪東京の人がポートアイランドにやって来て、各  
 企業を訪れるわけにはいかないが、衣服のファッ  
 ションを見たい時どうすれば良いか?この会社は  
 何をつくっている企業か、如何なるターゲットの  
 衣服のメーカーかわからない場合素通りしてしま  
 うと本当のポートアイランドの衣服におけるファ  
 ションはわからないであろう。中にはブティッ  
 クを一階に出していられる企業もあるが、他はピ  
 ルであるだけだ。やはり各企業においてもビルの  
 外観を損ねない、マッチしたショウウィンドウが  
 一つ位はあって、その会社の代表作の衣服がデ  
 スプレイしてあって、夕方から夜にかけて、その  
 ウィンドウが光り輝いている中をアベックでウイ  
 ンドウショッピング出来るともっと楽しいだろう  
 と私自身が思ったのである。

### ★ファッションタウンを担う若者の育成

情報化社会での生活者は、自分自身多様化個性  
 化のために、自分自身のアイデンティティとイマ  
 ジネーションにしたがって新しい情報になりたい  
 と思っ行動を起している。ファッションビジネス





ビル自身が個性を主張するファッションタワー

スは、この生活者が自らへの投資で充足感を得たいと思っている人で捉まえにくいイレギュラーな行動（ビヘイビア）こそアパレル産業の創造的エネルギー源であり、それを代表するのがファッションタウンの若者である。だからポートアイランドにおいても何処かで若者のパフォーマンス出来る場所を創り、東京の原宿の様にファッションを志す人、憧れる人の集まれる場所をポートアイランドか、旧居留地跡の住む人のなくなった貿易商社ビルにパフォーマンスビルをつくって、21世紀へのビヘイビアの演出小屋としては如何であろう。

#### ★ファッション情報の集まる街神戸への希望

先述の情報化社会での生活者は、今や創業者である。新しい情報をソフトウェアとして着たいのが創業者である。昔は人、物、情報、金をトータルしたのが都市であった。人が住むことでコミュニティの環が得られたが、今後は情報の広域性と同時性により、村の村民も多彩なメディア（TV、コンピュータ、雑誌等）を活用すれば

都市感をもつ事が出来る。村は村でなく、都市がメディアにより人間の中に住む状態である。そして創業者そのものが情報を媒介するメディアとなるのである。

今東京は最新の装置を備えたオフィス、ホール、百貨店、ショッピング街、政治経済、文化芸能及びあらゆる生活に関する多彩な情報を受発信し、19世紀型の工業都市から21世紀型の情報都市へ脱皮しつつある。神戸も関西でトップ都市となるべく、エリアの歴史や文化等の特色を生かしながら、ヒト、モノ、カネを集めるための良い環境開発に力を入れて来て居ることは衆知の事実である。

人が環境をつくり、環境が装置と人間行動を起し、ファッションを連接するのである。

兵庫県のある神戸がメディアにより、神戸だけでなく、過疎地のファッションも開眼させ、神戸に出てこれなくてもメディアにより村も町も神戸と一緒に感性のある生活者の群にしてこそ、兵庫県の中心の神戸が日本一のファッション県になるべきであると思うのである。神戸と他町他村との間があまりにも隔たりがあるのが現在。21世紀には格差のない兵庫県になる様、県も市も人々も同一化に心掛ければ東京に負けないファッション県になれると確信するのである。

東京だけに中央集権しすぎて、需要と供給のアンバランスの為に土地も建物も天文学的数字に暴騰して、今度は人が住めなくなっている。

兵庫県は神戸だけ良くなるかと又東京の様に土地の高騰で人が住めなくなるのである。ゆえに県全体をファッション都市にする事が東京に勝つ要素だと思ふのである。

# SPIRIT OF KOBE FASHION

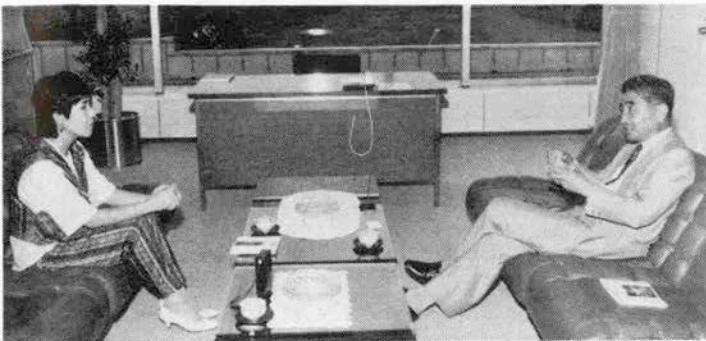
## 《株式会社モードオリオン》

代表取締役社長

清水 由民

■インタビュー  
サンテレビディレクター

村上 和子



長年に渡って、丸紅で御活躍されて、3年前から「モードオリオン」の社長になられた清水社長。今年の4月に、ポートアイランドのファッションタウンに、新社屋を作って移転されたとか。「モードオリオン」という名門の血筋と伝統を受け継ぎながらも、自らの新しい個性を生み出そうと努力されていることを、お話を聞いてヒシヒシと感じました。

清水社長いわく「モードオリオン」の個性は、10代から20代初めの、ヤングギャルをターゲットに、安くかつ良い品を提供していることで、そのためには、コスト計算もキッチリやり、数字とフィーリングの両面から、商品開発を行っているとか。さりげなく、自然体で、基本に忠実に。つまり、いらぬものは作らず、良いものを作ることが目標だそうです。「ファッションタウンに参加し、「神戸ブランド」の思威を強く感じている」と言われる。

これからの目標は？と聞くと「まだまだ、吹けば飛ぶような会社ですけれど、大手には出来ない、小回りのきいた総合的なことをやって行くつもりです。遠い将来を考えるよりも、まず1年先、2年先をガッチリやって行きたいですね。そのためにも、人を育てなければ」との答えが。まだまだ発展途中の会社らしく、秘めた情熱を感じました。



トリプルクロス (ベギー事業部)

### ■インタビューの感想

初めて、お目にかかった時は、アパレルの会社の社長さんというイメージではなく、とても爽やかな好紳士的な印象を受けたのですが、色々とお話しを伺っている内に、その下に潜む、地底を流れるマグマのようなパワーと情熱を感じました。燃える闘志を内に秘めている方なんですね。

■株式会社モードオリオン

神戸市中央区港島中町6-4-2

TEL (078) 303-2890



'87ファッション特集II  
**SPIRIT OF  
 KOBE FASHION**

《株式会社プランベール》

取締役社長

西本 章夫

■インタビュー

神戸ドレスメーカー学院教員

福富 美代子

社長就任は3年程前、オールスタイル膝より分社した㈱プランベールの誕生と同時だった。この7月に完成したばかりの新社屋モードピアの5階に本拠を置く。

「周囲に優秀な会社が集まっているという事はあらゆる面で刺激になる。」「社員と共に張り詰めた気持で移転の日を迎えた。」と語る。「最近、指示待ち人間が多いようだが社員に望むのは自主的に考え、動いて欲しい事。」穏やかな中にも仕事に賭ける西本社長の真剣さが窺える。社員への期待はそれだけに大きい。「社員の本当の喜びは仕事の達成感であると思う。そういう場を与えたいし、そうしているつもり。」「仕事のゲーム化」もその手段の一つ。若い経営者らしく、次々湧くユニークな発想を事業に実現させる。

同社のブランド、エルポート、インターリュードはこれまでにいずれも都会的感覚を持つ若い女性を対象に、質の良い物をリーズナブルな価格で提案してきた。今後の展望としては、従来、編み立てニット中心であったが、カット&ソーに力を入れてゆく方針。商品展開も幅が増す事になる

「本業は大切にするが、その上に業種を越えて、情報やサジェスションを得意先専門店の方に提供し、それを反映させてもらえるような会社に育ててゆきたい…。」将来を語る西本社長の夢は果しなく広がる。



今秋のコレクションより“エルポート”

■インタビューの感想

神戸生まれの神戸育ちとおっしゃるだけあって流石、雰囲気、身のこなしはスマートでダンディ。三つの異なる業種のお仕事を経験済みという経歴の成せる業か、柔軟な発想と視野の広さをお持ちです。アクティブで、眺望抜群の羨ましい社長室の椅子も温まる暇もないのでは…。

株式会社 プランベール

神戸市中央区港島中町6-5-11 (モードピア5階)

☎078-303-2771(代)



## 《株式会社 ベベ (ジャヴァグループ)》

取締役部長

藤本 一彦

■インタビュー

モード・アトリエ/サナエ経営

くりやまさなえ

服づくりと営業についておたずねした。「大変とか難かしいとか思った事はありません、営業畑一筋できましたし、この仕事が好きですから」と楽しそうに話される。「創作は心の表現で子供服には子供色があり大切なのは、先ず機能的である事と「らしさ」です。イメージはお客さまが作られるものなので「売る」というよりは「買っていただく」というのが私の理念です。人気商品はどこでも売れますよ。流行にはストーリーがありますね。営業というものは頭の中で想像するものではなく先ず行動です。兎に角何でもやってみなければわからない。失敗を重ね乍ら体得した事がやがて自信になり説得力がありますから…。結局は経験の積み重ねであり、実績がものをいいます。新しいものを展開するには、既存概念は取り払って常に頭を柔らかくしておくことが大切。店員よりもお客さまの方が商品知識をしっかりとっておられる状況ですから、物事を沢山知っているとともに安心できます」と知識欲旺盛なところもチラリ。そして最後に力強くこうつけ加えられた。「物事の本質を見極める能力こそ今必要なのです。そして深い所に手を突込めば必ず何かある」とさすが先取りのリーダーらしいご発言と感心した。つくり手、売り手の感性が本当に鋭く問われる難かしい時代の中の実力派ではないでしょうか



SASSON by BEBE CO., LTD.

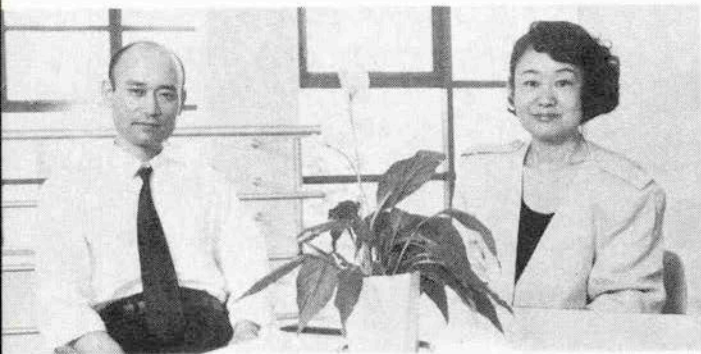
## ■インタビューの感想

優しくソフトでチョッピリオシャレな部長さん 藤本氏でした。そして感じた事はやはり、仕事が好きで、好きだからこそ、その仕事にロマンを持ち、知恵を絞り、新たな創造ができるわけです。そして、良き店づくりは、良き街づくりにつながり、その基本はやはり人づくりですね。

株式会社 ベベ

神戸市中央区港島中町6丁目8-2

☎078(3)02(8)2882



'87ファッション特集Ⅱ  
**SPiRiT OF  
 KOBE FASHiON**

《株式会社リオ横山》

YF事業部チーフチームマスター

古屋 義信

■インタビューー

明石短期大学教授・神戸ドレスメーカー学院副院長

鈴木 章子

70年代後半に始ったスポーツブームに端を発し、最近ではジャケットやスーツ感覚のものまで広がったカットソー商品はデイリーウエアとして欠かせぬアイテムとなっている。その中で、Tシャツやトレーナーなど基本商品を買易い価格とさりげないスタイリングで息長く扱う株式会社横山神戸店を訪ね、店長の古屋義信氏に話を伺った。

大正15年創業、名古屋本社の他に大阪店、神戸店を持つが当地出店は昭和43年とのことで、ファッション都市神戸を担う有力なメンバーである。この6月にポートアイランドのファッションタウンに仲間入りしたばかり、新社屋でちょうど開催中の主力ブランド「リオシスター」10～11月展をみせていただいたが、次々と訪れる得意先との商談の場にも、新しいスタートの爽やかな意気込みが感じられた

社の方針に5S（整理、整頓、清潔、清掃、躰）がある。神戸店でも、訪問者に対するマナーや仕事への姿勢などの指導に力が入られているが、それも「命令するより行動で示す」主義の古屋店長は、現在でも自ら売るとおっしゃる。若いとき空手で鍛えた体力と健康な生活があってこそ礼儀が生れ後輩への模範も示せると信じる実践型、名古屋から神戸に移って13年という店長の目標は、250億中15億という神戸店の年商を50億にもってゆくことだそうである



今秋のコレクションより「リオシスター」

■インタビューーの感想

20年来医者通いもなく野菜中心の食事、早起き、体操、朝晩の入浴と規律ある生活で仕事への力を蓄える、と静かに話して下さる古屋氏は、昭和19年生れらしからぬ締ったウエストの体型を、ファイブフォックスで包むおしゃな店長であった。目標達成、頑張ってください。

株式会社 リオ横山（神戸店）

神戸市中央区港島中町6の2の2  
 078-3303-3201



'87ファッション特集Ⅱ  
**SPIRIT OF  
 KOBE FASHION**

《株式会社エル》

代表取締役社長  
 福山 徳二郎

■インタビュー  
 大丸ジバンシーサロン・チーフデザイナー  
 大西 節子



初秋を呼ぶ雨の日の午後、社長をおたずねする。まずは経営理念にふれてみる。1. 堅実経営に徹し、会社の永続性を期すること、2. 社業に従事するすべての人の生活向上の職場であること、3. 服飾文化に貢献し、常に前進、信頼される会社であること、4. 努力、正しい高い生活理念を一つ持ち、云々最後に「仕事とは、心に誠実を刻むこと」と結ばれている。ファッション都市づくりをと、話しかけると、当社は、ブラウス以外に作らない「町工場」ですよ。大きな発言を、出来る産業ではありませんし、ファッション産業には、したくありません。一着の商品に、サービスの行きとどいた、心のかようオリジナル品を作って行きたいです。私はこれが文化の高さを生む、ファッション論だとも思った。又、社長は、ファッションは神戸からとか東京からの言葉も、お好きではないらしい。衣から始められたファッションを、ご自身の健康な舌で作る味と器の食の世界、社長ご専門の建築、住の世界と発展さしカンツリーホテルを建て、街に似合う店舗を作り、衣と食と住の解け合うブティックに生活文化の提案をしたい。今秋のブラウス商品には、アニマルを基調に、傘、小物、アクセサリーを展開、車の中の臭い消しの香りから、ブラウスのボタンの中に香りを一とオシャレの究極を語られた。



シンプルなシルエットが格調高い「エルリーヌ」

■インタビューの感想

私が、常に出会っているファッション界の方々とは少し違う。ちょっと真面目そう。商品展示場の片隅のパーカーカウンター席を、すすめられる。建築家の社長発想のエネルギーが、社内にムンムンとしている。ブラウスのファッションルーツを、深く求めた、商品作りに期待を持ちたい。

株式会社 エル

神戸市中央区磯辺通4丁目1番38号(タツミ三宮ビル1F)  
 電話 078-2511220173 (代)



《株式会社ジェルベ》

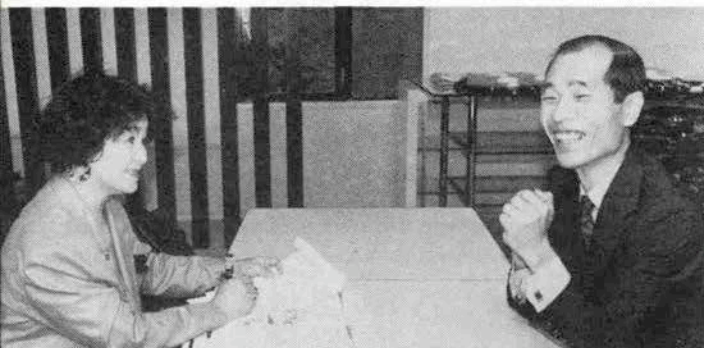
代表取締役社長

巴田 勝巳

■インタビュー

神戸服装専門学校長 KFC, NDK 所属デザイナー

米谷 玲子



昭和45年創業、5年間はメイズという社名でワールドグループの1つとして商品を生産し、昭和50年から自社ブランド、サンジェルベを出し、社名をジェルベと改めて今日のニット専門メーカーとして順調な歩み続けている。

「来春、神戸ファッションタウンに新社屋が完成すれば2月から運営出来る予定です。」と明るく説明して下さいる巴田社長。「途中からKFTの仲間に加えてもらいましたがメンバーとして出て行く以上は責任をもってやって行かねばならない。」と決意も新たにファイトを燃やしておられる。

堅実経営と、服飾文化に貢献し、常に前進、信頼される会社であること。を経営理念にしておられる社長さん。信用を大切に、今日より以上に明日に向って、常に前進の気迫がお話の中に情熱的に息づいている。

自社ブランドは「シビリゼ」「クロスポイント」「ファミリーポイント」「メルソール」「イクエーション」続いて新ブランド「ムラーリア」が61年にスタートしている。年齢層は幅広く、ミッシーアダルトをターゲットにおいてわかり易いシンプルな商品作りをモットーにしている。

ファッションは単なる装いではなく、生き方の表現として「ジェルベ」は高感度商品を低価格で提供し、前進して行くことでしょう。



\*サンジェルベ\*

■インタビューの感想

京都生まれの京都育ちなので、かえって神戸のよさがよくわかるとおっしゃる社長さんは、コウベアパレル企業に、しっかり足を踏みしめたファイト一杯の実践努力型とお見受けしました。社内には活気が溢れ社員のマナーの良さは「服づくり」への感性は、こんな見えないところからと印象的。

株式会社ジェルベ

〒651 神戸市中央区八幡通三丁目一番十二号

電話 (078) 251-9371 (大代表)

## 《株式会社 神港ドレス》

代表取締役

荒津 正美

■インタビュー

フリーライター

宮川 光世



仕事の関係で大阪にばかり行っている私だが、久しぶりに神戸を歩くといつも嬉しくなる。ササガ神戸はファッション都市、綺麗な街、百点満点！と感動さえてしまう。

ところが荒津正美社長が開口一番におっしゃるには、「まだまだファッションの特色が少ないのです」

えっ、というのは？

「うちは縫製主体の会社なのでその見地からなのですが、この仕立ては神戸にしかできない、と世界中からいわれるような個性を、神戸の企業が持てれば良いと思うのです」

神戸ファッションの源流はオーダーの専門店。神港ドレスもともとセンター街でオートクチュールを出していた。それが、プレタ全盛の時代とともに、イージーオーダーを手掛け、現在は、たとえば「マダム・グレ」のようなハイグレードなプレタの縫製が中心である。

「オーダーから出発しているので、うちも神戸の他の企業も丁寧に洗練された仕立ては得意です。大量生産の服は人件費の安い地方にかなわないし、流行のものは東京がトップです。幸い現在のプレタの流れは、きっちり仕立てるオーダー感覚。神戸の企業の出番というわけです」

そして世界的なファッション都市となるためには神戸ならではの個性が必要だ、と。「お楽しみはこれから」なのだ。



縫製を手掛ける「マダム・グレ」

### ■インタビューの感想

さすが元KFSの会長サン、ファッション都市論のお話になった。ニコニコ始終笑顔のままで鋭い指摘。「でも本当に神戸はいい街ですね」とも。神戸論を語る人はみんな神戸が好きなんだ。それにしても、神戸のファッションメーカーの社長サンは、ホント、ステキな紳士が多い。

### ■神港ドレス

神戸市灘区大和町3-1-13

☎078(851)0035

## 経済ポケット ジャーナル

### ★三菱重工神戸造船所に 松本秀新所長就任

神戸の基幹産業の1つである三菱重工神戸造船所に6月26日より松本秀さん(55)が新所長として就任した。松本秀所長は昭和30年に



松本秀新所長 大阪大学卒業  
松本業後 同社

に入社。原子力関係の役職を経て新所長に。

21世紀には原子力発電の重要性が、ますます増大することは間違いない。松本新所長に大いに期待が寄せられている。

■神戸市兵庫区和田崎町一丁目一番一  
TEL/67213111

### ★神戸J.C.西村理新理事長

9月24日に行われた神戸青年会議所(戸島和博理事長)の臨時総会において西村理氏が選出され、'88年度30代目の新理事長に。

西村理新理事長は、昭和



25年生まれ(37)、現在、レス  
トラン「西村屋」の代表取締役



西村理新理事長 役員として  
西村 J.C. 神戸

には57年に入会、常任理事  
副理事長を経て理事長に。

神戸J.C.は来年、創立30  
周年を迎えるが、西村新理  
事長の活躍に注目したい。

■神戸市中央区磯上通7-1-20  
TEL/23213663

### ★サッポロビール神戸営業 所が三ノ宮に移転

元町で約20年もの間、親  
しまれてきたサッポロビー



近代的なオフィス 営業所  
省則支 店長(岡野)

24日、中央区御幸通の三宮  
中央ビルに移転。

約50%床面積が増えた清

深なオフィスは、流動を考  
えた近代的な事務所になっ  
ている。

「神戸の皆様には、サッポ  
ロビールが愛されたおかげ  
で、新事務所に移れまし  
た。感謝の気持ちで一杯で  
す」と中山堯介副支店長は  
語った。

■新事務所/神戸市中央区御幸通  
四丁目二〇 TEL/二五二  
一七三〇

### ★神戸ポートキャプテン 営業開始

新しい時代のメディアと  
して



ステータス全国的に  
マルチセクショナル  
マルセクショナル  
ブテンが営業  
キャッシュを  
行われ

るキャプテンシステムだ  
が、神戸でも三ツ星ベル  
株式会社を中心に、「神戸

ポートキャプテン株式会  
社」(大前治敏社長)とし  
て発足し、8月より営業を  
開始した。

■神戸市中央区前町1番地N.T.T  
新神戸ビル6F TEL/3333  
0010(代)

### ★新しい「お菓子の館」 が誕生

洋菓子メーカー「ユーハ  
イム・コンフェクト」(西  
義弘社長)が西神ニュータ  
ウン



ユーハイム・コンフェクト  
新社屋 本社  
新設 転移

なく工場設備も備えてお  
り、移転に伴って揃えら  
れた、最新設備によって、  
また新たな味が誕生するこ  
とだろう。

■神戸市西区北別府2丁目1-2  
TEL/97419756(代)

### ★KOBEOフィスレディ★

中西加奈枝さん(20)

(トヨタレンタリース兵庫)

(三ノ宮営業所勤務)



「バリバリ働く、キャリアウーマンに  
憧れて、トヨタレンタリースに入社しま  
した」と、のっけから元気の良い発言が卒  
業したばかりという、バリバリの新人の  
A型。休日たまりの職場といえるだろう。今時、珍しい  
ほど素直で可愛いお嬢さん。伊丹市在住。



# Kobe Fashion Sketch

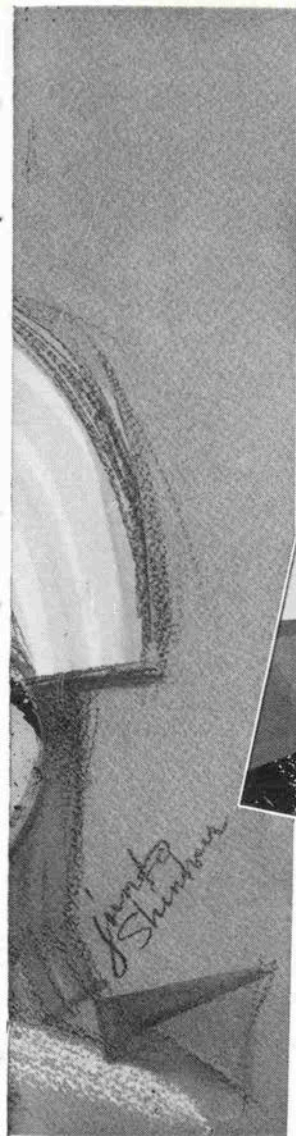
この秋、とっておき! ①

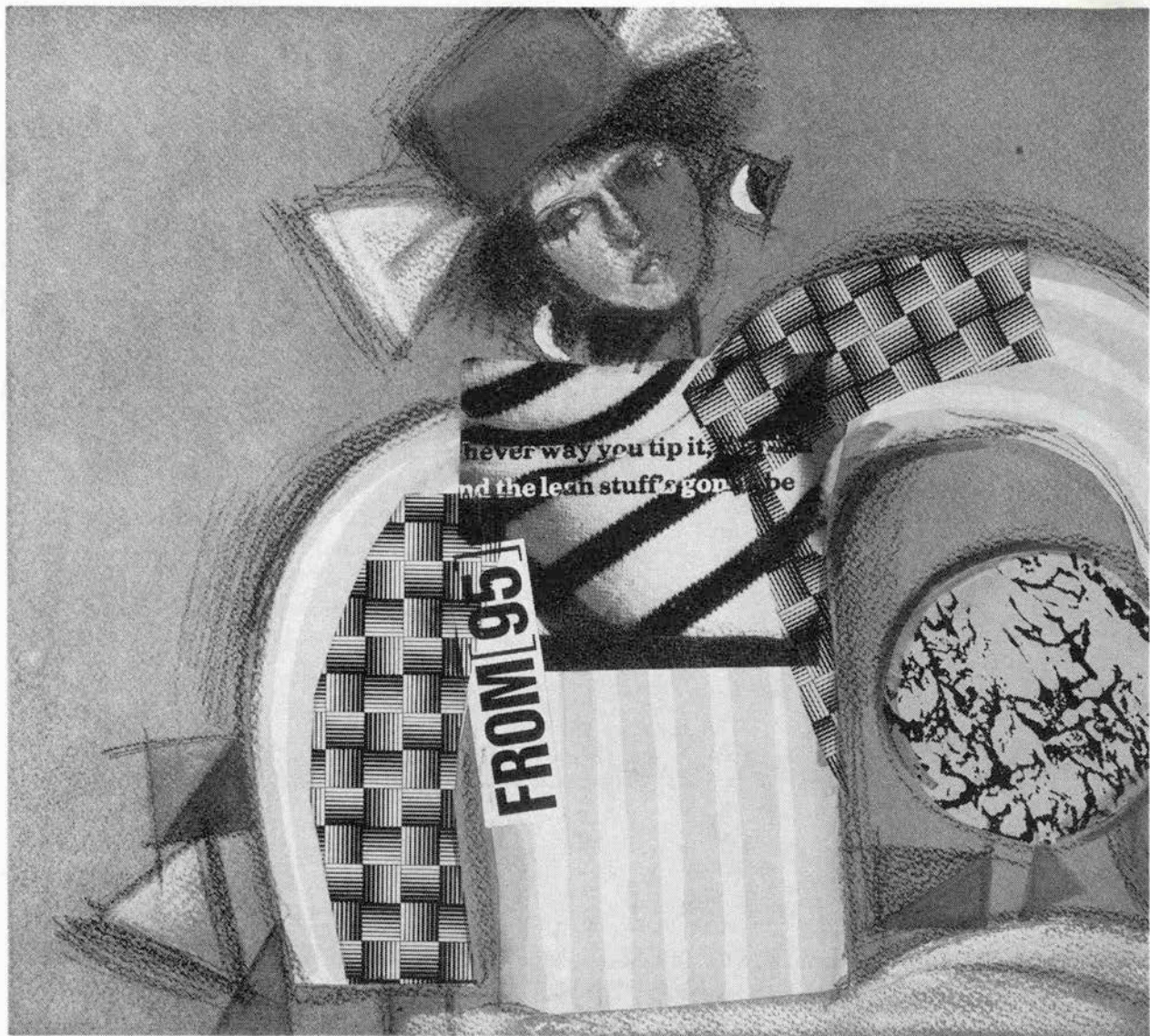
## いま、ハイブリット

篠原 順子

<スチリスト>

快適ライフと楽しい雑貨、さりげなく本物があって、遊びのスパイスもたっぷり、楽しくカッコイイショップがキムラタン1階にオープン。白い自転車とファイアーマンジャケット、元気いっばいのヘビードューティものと、オーガントィのフアフアカートの組合せ、ギンギンのブローチや黒のレースの髪飾り、リボン、究極のアウトドアグッズ、グレゴリーバック等のすぐれものサバイバル元気グッズとジャラジャラピカピカアクセサリーとの mismatch が「FROM M 95」というブランドで95センチから160センチまでのライフシーンがキラキラしている。子供の心を持った大人、大人の感覚、スルドイ感性を持った子供、要するに年令でもない男女でもなく、テイストが同じ…自由でカッコイイ。今、あらゆるもののハイブリット感覚が魅力。





never way you tip it, the  
and the lesh stuff's gon' be

FROM 95



# Kobe Fashion Sketch

この秋、とっておき! ②



洋書類はこの秋いろいろ  
充実! モンロー・バーグマン  
などの写真集が人気★  
アンティークドールの本も  
かわいい!

には3000種あまのPOST CARDが……★

**ONE WAY**

トア・ロード / ワンウェイ

STATIONERY・POSTCARD・VISUAL BOOK・ART POSTER・E.T.C



↑  
カップ&ソーサー、グラスetc  
おしゃれな食器たち。他にも  
素高なステーションナードとっています。

3-11-15  
3378

## こだわりたい人に

小笠原尋子

〈グラフィックデザイナー〉

さりげなく、洗練された郊外の  
2軒…。トア・ロード、ワン・ウ  
ェイは、お店ごと全部ほくなる  
素適な品揃え。きっと誰かにプレ  
ゼントしたくなってしまふ。この  
秋、インテリア・グッズはおむか  
いの新しい店へ。ずっと西、白川  
台ホワイトヒルの、お洒落な建物  
は、AUTOMOBILE・BOUTI  
QUE, ガレージ M. BMW、ベ  
ンツ、ポルシェ、フェラーリの並  
行個人輸入代行、ヴィンテージ・  
カー、国産車はもちろん。車好き  
の方には気になる SHOP。

贅沢な大人の秋の演出には、一  
見の価値がありそうです。



須磨区車自三台4丁目20-14  
☎078(742)1351

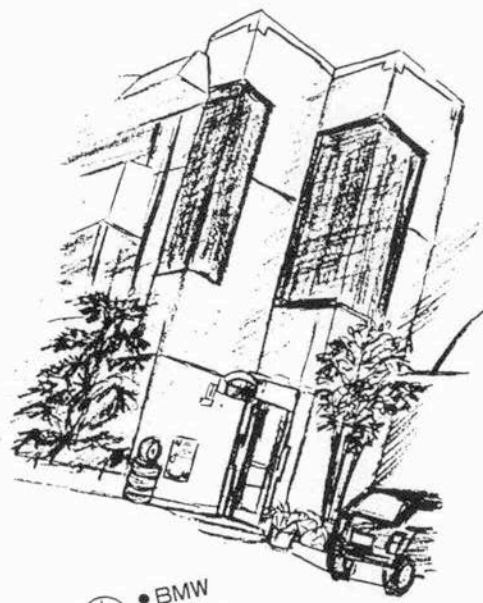
# Garage M

イポート車のマ  
Xmas にホオ!

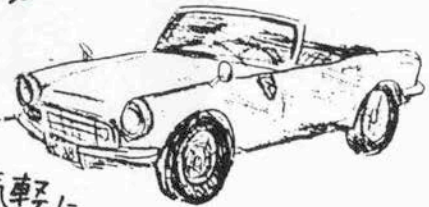
"Sheer driving pleasure"

<ホワイトビル/ガレージM>

車のいい情報が  
いつも たっぷり♥  
アフターケアも万全です。



スタッフ所有の赤い  
ホンダS600.  
街で見かけたら 声をかけてあげよう!



- BMW
- BENZ
- PORCHE
- AUDI
- FIAT
- VOLVO
- SAAB
- CITROEN
- RENAULT

◎ 車好きの方は気軽に  
立ち寄り下っか。  
何か耳寄りな情報がキャッチできるかも★

中央区北長狭通  
☎078(331)